

# 芹 沢 銈 介 美 術 工 芸 館

企画展「芹沢銈介の型絵小品－挿絵とハガキ－」

2014年1月21日(火)～3月1日(土)

型絵染の人間国宝・芹沢銈介(1895-1984)は、着物や帯、屏風、のれんなどを制作しました。当館では、作品と試作資料を約3000点、芹沢が収集した世界各国の工芸品を約1000点、大学コレクションの宮城県のやきものを約200点収蔵しています。

今回は、多岐にわたる作品の中から「型絵小品」を中心に展示します。芹沢は布に染めた作品だけではなく、カード、熨票(マッチボックス)、本の挿絵や蔵書票、扇子など、和紙に染めた小さな意匠も数多く手掛けました。「雪国のこども」をモチーフにしたハガキセット、福神漬で有名な「酒悦」から依頼を受けて作られた熨票など愛らしい型絵小品を1階展示室に多数展示します。

本の挿絵や50種類の草花文様が配された屏風、一面がいろは文字で埋めつくされた着物など、細かなものから迫力ある模様まで、芹沢の幅広い模様の世界をご覧ください。

5階では、芹沢が実際に用いた型染道具と写真パネル・映像で染色技法を紹介するコーナーを設置。その他、細部まで丁寧に作られた人形や道具が並ぶ、大正時代の「町雛五段飾り」を展示しています。授業や勉強の合間のリフレッシュに、是非ご利用下さい。

## ◆ワークショップ「合羽刷のしおりを作ろう」

会期中の火・土曜日開催(2/1・11・22を除く) 11:00～15:00

材料費無料

●開館時間 10:00～16:30(入館は16:00まで)

●休館日 日・祝日、大学入学試験日(1/29～2/1, 2/20～23)

●本学学生は無料です。学生証を提示ください。

●問合せ TEL 022-717-3318

<http://www.tfu.ac.jp/kogeikan/>

1Fミュージアムショップ、5Fカフェ「可否館」もオープンしています。



ワークショップ しおり見本(他5種)